

Pocket-sized Mobile computer

PM100



PRACTICAL & VISION
PRAVION

製品構成



ご使用の前に以下のものが揃っている事をご確認下さい。

- ・PM100本体
- ・電池パック
- ・ACアダプタ
- ・変換プラグ
- ・ベルトクリップ
- ・ストラップ
- ・スタイラス



各部の名称

前面



インジケータ

ディスプレイ

キーパッド

電池パックの取り付け

1. バッテリカバーを外す

スタイラスを写真のようにバッテリカバーロックにあてます。



バッテリカバーロックを写真のように時計周りに60度回します。ロックが解除されましたら、バッテリカバーを本体から外します。



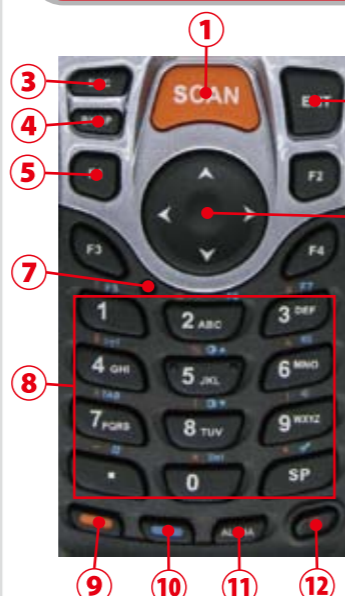
製品保証書

製品番号 model No.	
製造番号(S/N) Serial No.	
保証期間 (お買い上げ日から)	本体 1年間・バッテリー6ヶ月間

お客様	お名前	様
	会社名	
	ご住所	〒
	電話番号	() -

販売店	会社名	
	住所	〒
	電話番号	() -

キーパッド



①SCANキー: バーコードをスキャンします。

②ENTキー: 入力を決定します。

③ESCキー: 入力、実行を取り消します。

④BKSPキー: 最後に入力した数字や文字を削除します。

⑤F1~F4キー: プログラムによって機能を割り当て可能です。

⑥カーソルキー: カーソル操作を行います。

⑦リセットキー: 本機をリセットします。

⑧テンキー: 数字や文字を入力する事が出来ます。

⑨CTRLキー: テンキーと組み合わせて使用する修飾キーです。

⑩FUNCキー: テンキーと組み合わせる事によりF1~F4キー同様、機能を割り当てる事が可能です。

⑪ALPHAキー: 入力モード(数字、英大文字、英小文字)を切替えます。

⑫電源キー: 電源ON/OFFの切替をします。

各部の名称

背面



スキャナウインドウ

ベルトクリップ
取付フック

スピーカ

スタイラスホルダ

バッテリカバー

スタイラス

バッテリカバー
ロック

ストラップ

電池パックの取り付け

2. 電池パックを取り付ける

印刷面を上にして、本体と電池パックの端子を合わせてはめ込みます。



3. バッテリカバーを取り付ける



バッテリカバーロックをスタイラスを使い、写真の様に反時計回りへ60度回します。

電源のON/OFF切替



電源キーを押す事で、機器が起動、もしくは電源OFF(サスペンドモード)に移行します。

サスペンドモードとは、機器の電源を切る直前の状態を保存して、次に電源を入れた時に電源を切る直前の状態から作業を再開する機能です。

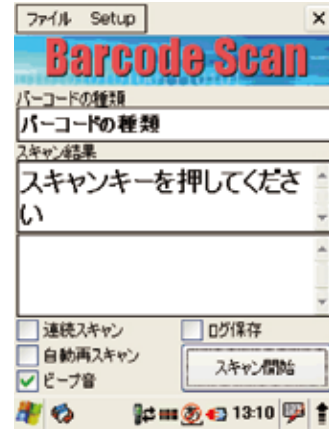
リセット方法



機器の状態が不安定な場合、スタイラスにてリセットキーを押して下さい。その後、スタイラスをリセットキーから離すと機器が再起動します。

スキャン方法

ソフトウェア
本体デスクトップ画面より
スタート→プログラム→Demos→ScanDemo
にてスキャナアプリケーションが起動します。



画面のスキャン開始ボタン、または本体のScanボタンを押し続ける事でバーコードの読み取りを開始します。

正確に読み取りを行う為にバーコードに対して垂直かつ中心にレーザーを当てて下さい。

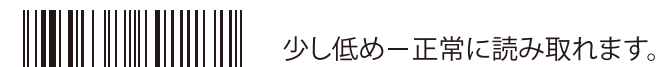
バーコードが小さい場合には、本体を近づけ、大きい場合には本体を離して下さい。

Scanボタンから指を離すか、読み取り開始から4秒経過すると、読み取りを中止します。

スキャン方法

スキャナの読み取り方向

☺ レーザーがバーコード全体に当たっている



☹ レーザーがバーコード全体に当たっていない



日付と時間の設定

日付と時間を変更するには、本体デスクトップ画面より、**スタート→設定→コントロールパネル→日付/時刻**を選択します。



現在の日付、時間を設定します。

適用ボタンを押す事で、新しく設定した内容が保存されます。日付/時刻のプロパティウィンドウを閉じて下さい。

バッテリーの充電

新しく製品を購入されたお客様へ
本体への初回の充電は、最低でも
6時間以上
行って下さい。

充電状態は本体前面のインジケータに表示されます。

インジケータの状態 **赤**ー充電中

インジケータの状態 **緑**ー充電完了

通常、4時間程度で充電は完了しますが、初回はバックアップバッテリーを満充電するためにも、6時間以上充電して下さい。

※注意
・電池パックを外したりバッテリー切れとなった場合、本体内蔵のバックアップバッテリーによって設定が保持されます。

・バックアップバッテリーが完全放電してしまうと作業途中のデータは全て消えてしまいますので、ご注意下さい。長時間電池パックを取り外す際は、事前にデータを保存して下さい。

・本体にACアダプタを差したまま操作をしないで下さい。故障の原因となります。

この製品にはリチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルにご協力下さい。

取扱上の注意

・バーコードの読み取り口を覗き込んだり、人に向けしないで下さい。視力障害の原因となります。

・分解や改造をしないで下さい。また、内部に異物を入れないで下さい。物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象外となりますので予めご了承下さい。

・窓を閉め切った自動車の中、直射日光が当たる場所等、異常に温度が高くなる場所に放置しないで下さい。

・本体は、IP54に準拠した防水・防塵加工を施していますが、台風等の強風、強雨での使用は推奨しておりません。万一、これらの環境で故障した場合、保証の対象外となりますので予めご了承下さい。

・本体タッチパネルに必要以上の負荷を与えないで下さい。LCDパネルが破損する恐れがあります。万一、LCDパネルが割れてしまった場合、内部から流れ出た液体には手を触れないで下さい。液体が手に付いてしまった場合は、直ぐに水で洗い流して下さい。

・機械油やグリス等の油類の付いた手や手袋で触らないで下さい。機器の変形や変色の原因となります。

・本体ケース等が破損した場合は電源を切り、購入先または浜松東亜電機(株)にご連絡下さい。そのまま使用すると感電・火災の原因となります。

・濡れた手で端子に触ったり、充電器のケーブルの抜き差しをしないで下さい。故障や感電の原因となります。

・万一、RAMやROMに傷害が発生した場合は、記録されたバックアップデータはすべて失われてしまいます。このような事態を防ぐために弊社ではPCへバックアップを取って頂く事を強く推奨しています。故障や電池切れにより、データが損失した場合、弊社は一切責任を負いません。

取扱上の注意

無線通信機能の取り扱い

・本機は小電力データ通信システムの無線装置を内蔵しております。病院内や医療用電気機器のある場所での使用に際しては各医療機関の指示に従って下さい。特に医療機関側が本機の使用を禁止した区域では、本機の無線通信機能をOFFにするか本製品の電源を切して下さい。電波により医療用電子機器に影響を及ぼす事があります。

・パーソナル無線、アマチュア無線等の無線機の近くでは使わないで下さい。機器が誤動作する原因となります。

電池パックの取り扱い

電池パックを使用する際は、以下の事項を必ず守って下さい。誤った使用をした場合、バッテリーの液漏れ、発熱、破裂により、火災や感電、やけど、怪我の原因となる事があります。

・ACアダプタ、電池パックは純正のものをお使い下さい。

・火の中に投入したり、加熱しないで下さい。

・異臭や発熱、変色、変形等の今までと異なる事に気がついた際には直ちに使用を中止して下さい。

・直接はんだ付けをしないで下さい。

・充電の際に所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合には、充電をやめて下さい。

・外装の被覆を剥がしたり、傷つけたりしないで下さい。

・電池パックから液が漏れている場合は、絶対に手を触れないで下さい。万一、液体が手に付いてしまった場合は、直ぐに水で洗い流して下さい。

保証期間中に取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で製品のハードウェア部分が故障した場合には無償修理規定に従い、弊社にて無償で修理・交換させて頂きます。修理をご依頼される場合は、必ず本保証書と修理依頼書を製品に添付下さい。なお、本保証書は再発行致しませんので大切に保管下さい。

本保証書は、保証期間中においての無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。修理等、アフターサービスについてご不明な点は、本保証書記載の修理受付窓口またはお買い上げの販売店へお問い合わせ下さい。

PM100の情報、使用方法について詳細をご確認したいお客様につきましては、下記ホームページよりダウンロード、またはお問い合わせ下さい。

浜松東亜電機株式会社

カスタマーサポートセンター
〒431-2102
静岡県浜松市北区都田町9162-1
TEL:053-428-1121/FAX:053-428-1131



0120-599-282
(携帯・PHS可)

<http://www.pravion.com/pda>